

きよす寄席

桂九雀

独演会

令和6年

2月17日 土

午後2時開演
(午後1時半開場)

清洲市民センターホール

プログラム

「埴輪盗人」・トークイベント・古典落語

〈トークイベント登壇者〉

原田幹氏(あいち朝日遺跡ミュージアム 学芸課長)

赤塚次郎氏(NPO法人古代遷渡の里文化遺産ネットワーク理事長)

入場 無料 定員 350名

対象 市内にお住まい、お勤め又は通学の方

入場には整理券が必要です。整理券は1月11日(木)より、左記の場所で配布します。

- ・生涯学習課窓口(清須市役所南館1階)
- ・清洲市民センター1階貸館窓口
- ・にしびさわやかプラザ1階貸館窓口
- ・春日公民館1階窓口



朝日銅鐸

清須市には東海地方最大の弥生集落「朝日遺跡」があります。それにちなみ、落語家桂九雀師による銅鐸も登場する「埴輪盗人」と専門家による弥生時代や朝日遺跡に関するトークイベント、その後は古典落語をもう一席お楽しみいただきます。古典落語の演目は当日までのお楽しみです。

清須ゆかりの落語で地域の歴史に触れてみませんか。



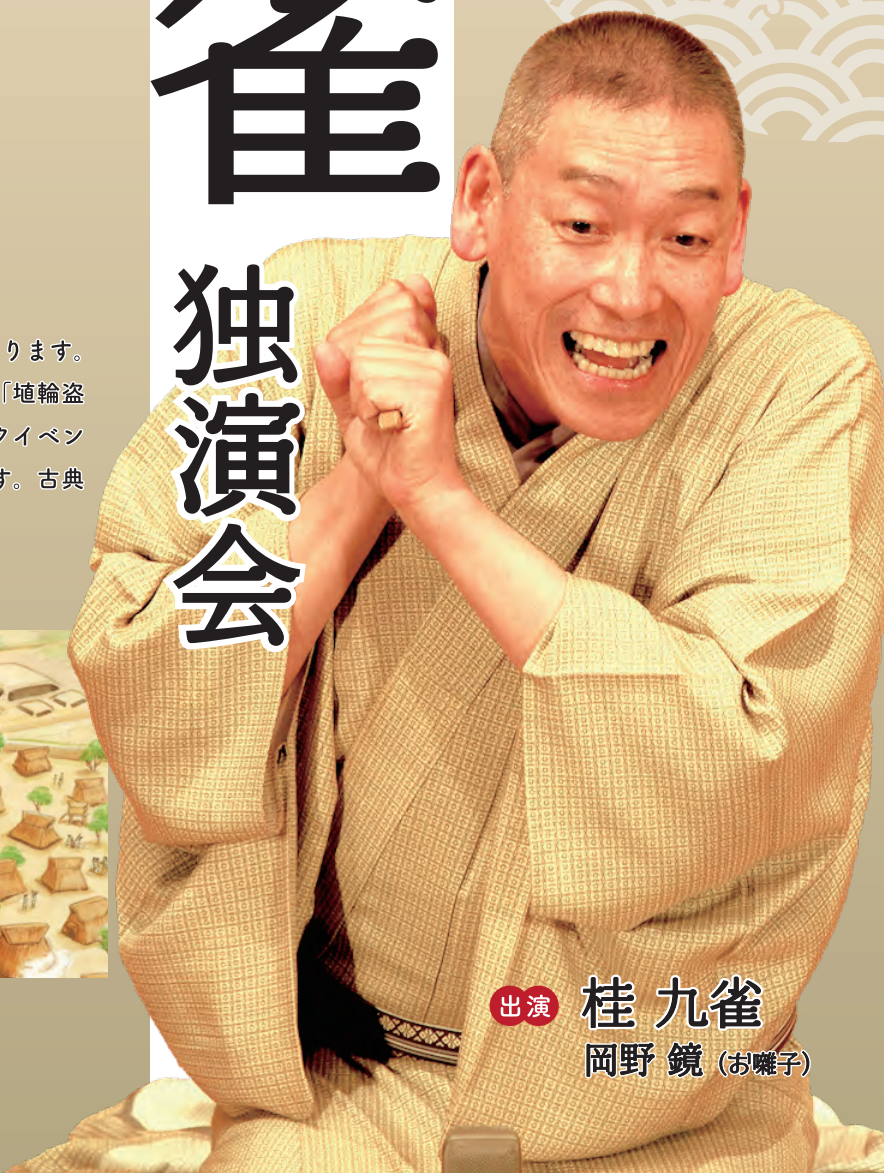
問い合わせ / 生涯学習課(清須市役所南館1階)
TEL:052-400-2911

主催 / 清須市教育委員会

出演

桂九雀

岡野 鏡 (お囃子)



桂 九雀 師匠

1960年（昭和35年）広島市生まれ。2歳から12歳（小学校卒業）までは愛知県内で過ごす。1979年（昭和54年）3月1日桂枝雀に入門。生の声、生の三味線、生の鳴物による落語会の開催に力を入れている。上方落語独特の演出「ハメモノ」を、和楽器以外（ハーモニカ、バイオリン、リュート、中国琵琶、マンドリン）で演奏する古典・新作落語も多数ある。

2005年（平成17年）には落語的手法による芝居「噺劇（はなしげき）」をスタートし、継続的に公演を行っている。また、吹奏楽団やフルートアンサンブルと共演し、楽曲の語りを一人芝居形式や落語形式で演ずるなど、音楽の世界とのつながりも広げている。さらに、一風変わった落語会も多数プロデュースする。考古学をテーマとした落語会の開催もそのひとつで、博物館や遺跡での会も積極的に行っている。

趣味 将棋（アマチュア三段）・詰将棋創作・クラリネット・ギター



あいち朝日遺跡ミュージアム

東海地方最大の弥生集落「朝日遺跡」を紹介する遺跡博物館です。

弥生時代を気軽に感じていただける古代体験プログラムをご用意



カラフル勾玉づくり



火起こし体験



月替わりの体験



あいち朝日遺跡ミュージアム

開館時間 9:30 ~ 17:00

休館日 月曜日（祝休日の場合、翌平日）
年末年始（12月28日～1月3日）

観覧料（一般）300円

〒452-0932 愛知県清須市朝日貝塚1番地
TEL: 052-409-1467

駐車場（無料）普通車/15台 大型バス/3台



清須市歴史資料展示室企画展

清須の名産物今昔ー農作物の変遷ー

清須市は、濃尾平野の中にあり、豊かな水に恵まれ古くから米作りをはじめ、盛んに農作物が生産されてきました。清須市では、宮重大根、土田かぼちゃ、かりもりの3品目が「あいちの伝統野菜」に選定されています。江戸時代末期から現在まで、清須市で生産された作物の資料や写真を展示し、宮重大根のような全国に知られた名産物や時代ごとの作物の変遷を紹介します。

と き 1月13日（土）～3月31日（日）

と ころ 市立図書館1階 歴史資料展示室

休 館 日 月曜日（当該月曜日が休日の場合は次の平日）
館内整理日〔1月31日（水）、2月29日（木）、3月29日（金）〕

観 覧 料 無料

主 催 清須市教育委員会

問 合 せ 清須市生涯学習課 TEL: 052-400-2911

